



気象庁長官賞 「まちのみんなと助け合う土砂災害防災マップ」

地域の安全や防犯、防災について考えて、全施設で安全マップ作りに取り組んでいる中で、今年度、向丘小学校わくわくプラザの安全マップが、日本損害保険協会主催の「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」で気象庁長官賞を受賞した。昨年度の「審査員特別賞」受賞に続き2度目の受賞となった。

向丘小学校わくわくプラザでは、2021年4月、子どもリーダーたちの「今年はもっといい防災マップを作って、良い賞をとりたい!」という思いから、子ども運営会議を幾度も重ね、本格的に土砂災害について学び、防災マップに反映させることにした。6月には宮前区の危機管理室へ依頼し「防災出前教室」を開催し、土砂災害が起きるしくみや、避難の方法などを学んだ。その中で子どもたちから「家族も友達も助けたいけれど、まちのみんなも助からないと嫌だよね」という思いが芽生え、防災マップのタイトルが「まちのみんなと助け合う土砂災害防災マップ」に決まった。

防災マップの制作は、夏休みから本格的に始まり、夏の暑い日の調査にも積極的に参加し、調査した情報はわかりやすく工夫され防災マップに反映された。

向丘小学校わくわくプラザの子どもたちとスタッフの素晴らしいところは「どんなことでも前向きに楽しみ、チャレンジする」ところだ。コロナ禍で様々な制限がある中、子どもたちは、防災マップ作りを楽しみながら行うことができた。保護者や地域の方々から多くの情報もいただき、子どもたちの思いが詰まった防災マップが出来上がった。

そして、子どもたちの努力が実を結び、今年度応募した作品は「気象庁長官賞」を受賞することができた。子どもたちが当初に掲げ

ていた目標を達成することができ、保護者からも多くの感謝の言葉をいただくことができた。

今回の防災マップづくりは、子どもたちが年度当初に向丘小学校わくわくプラザの目標として掲げていた「思いやりの気持ちを大切にしよう」がたくさん詰まった取り組みとなった。

今年度、「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」に応募したその他の施設の受賞は、宮崎小学校わくわくプラザ「すすめ!わくわく探検隊」佳作(今年度初めて受賞)、三田こども文化センター「みたっこパトロール隊」佳作(昨年度に続き2度目の受賞)となった。



2022年
春号 (通巻No.301)

ナンバーゼロ



目次

- P2 } 参加、相談、活用
お待ちしています。
- P3 } 活動センターの支援一覧!
- P4 「気象庁長官賞」受賞!
向丘小学校わくわくプラザ

特集 | いままでも、これからも! 徹底活用、かわさき市民活動センター



かわさき市民活動センターの情報は、ぜひホームページをご覧ください。
<http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/>



ナンバーゼロ 2022年春号(通巻No.301)
 【編集・発行】
 公益財団法人かわさき市民活動センター 市民活動推進課
 〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-1100-12
 電話:044-430-5566 FAX:044-430-5577
 メール:suisin@kawasaki-shiminkatsudo.or.jp
 WEB:http://www2.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp/volunt/

Facebookでも情報を発信しています。
<https://www.facebook.com/kcac.suisin/>

ポータルサイト「応援ナビかわさき」
<http://kawasaki.genki365.net/>

情報発信

1

応援ナビかわさき

市民活動団体が自分たちで情報を発信するポータルサイト。IDを持てば、募集やイベント情報、活動報告などをどんどん公開できます！

U-50

アンダー50は、市内NPOで活躍する若手エース(50歳以下の活動者)を応援するインタビューコラムです。ホームページでお読みください。

市民発

地域をつくる人・活動

市民記者が川崎市の活動団体や人物を取材して紹介。神奈川新聞に、いままで800以上の記事を掲載し続けています。(第2・第4木曜日に掲載)

動画でアピール

市民活動団体が自身の活動をアピールした動画を公開。かわさき市民活動センター市民活動推進課のYouTubeチャンネルへどうぞ！

SNS

フェイスブック、インスタグラム、ツイッターからも、事業の告知・報告や、施設利用の最新情報、日常風景などを日々発信中。

ラジオ

かわさきFM

毎月第3火曜日の15:30からの「かわさきFM」より、楽しいお喋りや川崎の市民活動にまつわる事柄やローカル情報をお届けしています。



交流・連携

2

ごえん楽市

自分たちの活動を市民に知ってもらう「見本市」。魅力的なパネル展示、ワークショップ、動画配信などは、団体の腕の見せどころです。

ごえんカフェ

市民活動交流会

市民活動団体どうし、団体と企業などが知り合う交流会。ここでの出会いが、企業との協働や複数の団体が組んだ新規事業の足掛かりに。

ともにカフェ

団体の悩みや困りごとについてテーマ別に話し合う場として、年に数回開催しています。活動のヒントや新たな連携協働を探る交流会です。

つながるマルシェ

「お買い物で市民活動を応援しよう!」を合言葉に年2回開催。物販やワークショップで人々と交流しながら、活動資金の獲得につなげます。

助成金

3

かわさき市民公益活動助成金

市民活動団体の「事業」(例:写真右)を資金面から支援する制度です。スタートアップ、ステップアップ、コラボといった、金額や条件が異なる各種助成メニューで、団体の自立と発展を応援します。16歳以上25歳以下の、若い世代のグループに焦点を当てたU-25チャレンジ助成金は「活動の企画と準備」のための助成です。



専門知識とスキルの習得

4

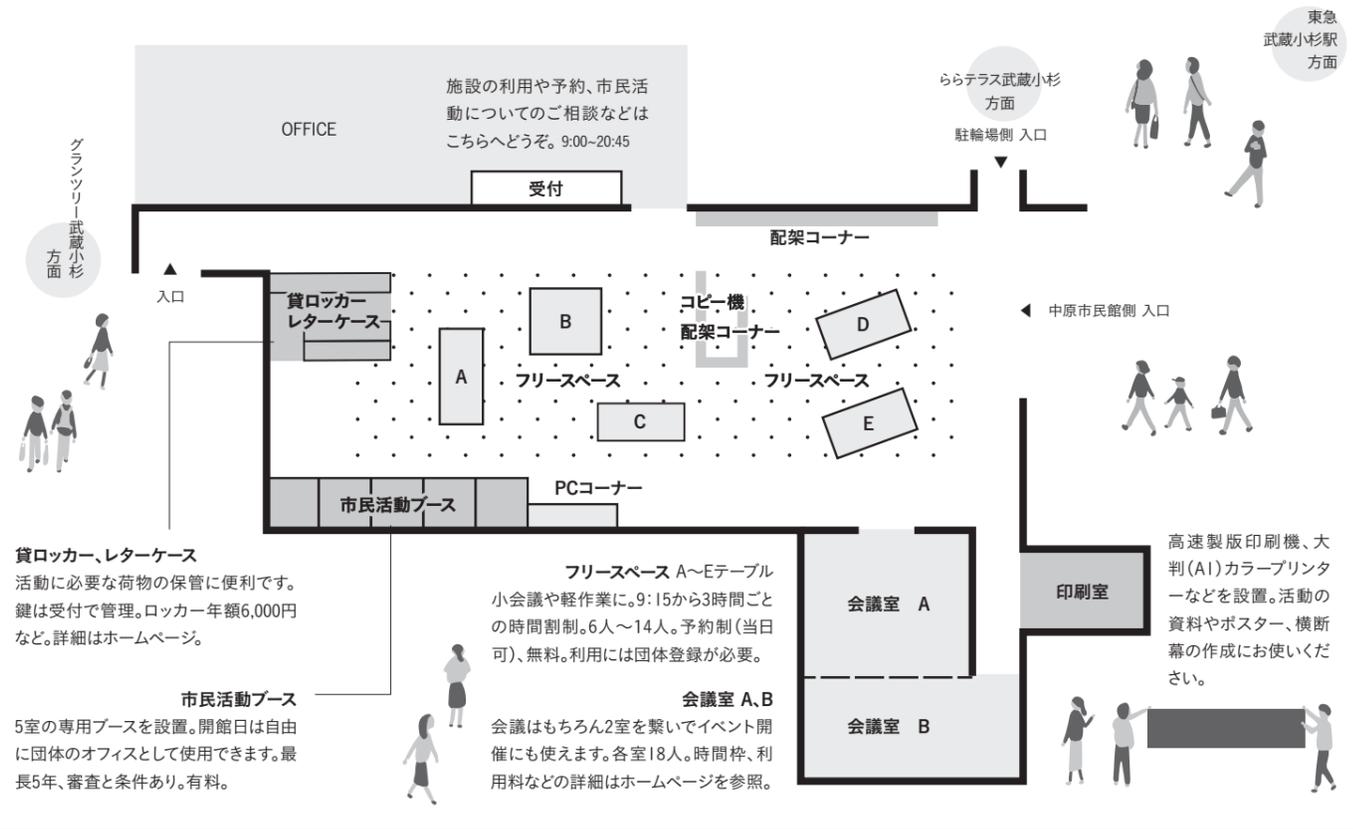
パワーアップセミナー

満足度99%、毎回好評! 団体の自立や自走につながる「パワーアップセミナー」。イベント企画、会計の基本、共感を高める広報、活動を裏付けるデータ活用など、団体必須のテーマがいっぱいです。週末に年間10回程度開催しています。関心を寄せるセミナーを選んで、ぜひ一度ご参加ください。

市民記者養成講座

今年度は開催します! 新聞の取材方法・記事の書き方の基本を学ぶ。修了後は活動センターのボランティア市民記者として活動できます。

かわさき市民活動センターは、誰もが暮らしやすい「川崎の未来」を創り地域課題の解決に取り組む団体を、6つのチカラで支えます。



相談

5

活動相談・専門相談

市民活動支援のプロである職員が団体の悩みや問題に応じます。対面、メール、電話でいつでも相談ください。また、専門家による税金や法律などの無料相談もあります。事前申込で対面とオンラインが選べます。経験豊かな職員によるイベントや募集のチラシ作成のスキル相談もあります。

場の提供

6

かわさき市民活動センター

月1回の休館日以外は朝9時~夜9時まで開館*しています。市内の様々な公益活動団体が使っている身近な施設です。東急武蔵小杉駅前の好立地、お気軽にお立ち寄りください。

*利用時間は20:45までです。館内へはどなたでも自由にお入りいただけます。